

BCG予防接種を受けた後の注意事項

- ① 予防接種を受けたあと30分間程度は、接種医療機関でお子様の様子を観察しましょう。急な副反応はこの間におこることがあります。
- ② 接種したところは、直射日光が当たらないところで乾燥させてください。
- ③ 入浴は差し支えありませんが、わざと注射した部位をこすることはやめましょう。
- ④ 接種後4週間は副反応の出現に注意しましょう。
副反応として、接種をした側の脇の下のリンパ節が腫れることがあります。通常、放置して様子をみてかまいませんが、大きく腫れたり、ただれたり、うみが出る場合は医師にご相談ください。
- ⑤ 接種後10日頃に接種局所に赤いポツポツができ、一部に小さいうみができることがあります。この反応は、接種後4週間頃に最も強くなりますが、その後はかさぶたができて接種後3か月までには治ります。これは異常反応ではなく、BCG接種により免疫がついた証拠です。包帯やバンソウコウをせず、そのまま清潔に保ってください。
- ⑥ 接種後3日以内に接種部位の反応(炎症、化膿など)が起きることをコッホ現象といい、お子さんが知らない間に結核に感染している可能性があります。コッホ現象と思われる反応がお子さんに見られた場合は、接種を受けた医療機関を受診してください。